



暑さ寒さも彼岸までと申しますが、すっかり秋めいてまいりました。体育祭も終わり、明日から1年生は「やまぐち探訪」、2年生は「職場体験」の校外研修がスタートします。

行事を通して、生徒が成長していく姿が感じられています。

学習を推進していく上で「未知と既知の狭間を問う」と言われる言葉があります。子どもたちはこれまでの経験で当然身に付いていることや知っていることに関心は低く、まだ知らないことや未経験のことを学ぶ

ことで興味や関心が高まり、深い学びに繋がっていくという意味です。大人も子どもも学びは無敵大です。学びの源は、興味関心や価値、そして意欲(エネルギー)です。これらを引き出す方法を学校、家庭が連携して見つけ、工夫して子どもたちに届けていきましょう。

体育祭では、環境整備等、多くの方のご協力大変ありがとうございました。

ふれあい秋季体育祭

9月14日(土)好天のもとで、ふれあい秋季体育祭が開催されました。生徒、教職員、保護者、地域が一体となって行事が行われていることを実感した体育祭となりました。練習で怪我人が多く、人数のバランスも偏りが出る場面や、全体をまとめることがうまくいかず悩む場面もありました。しかし、最後は互いが協力し助け合いながら見事な演技・競技になりました。そこに行事を行う意味を伝え、体育祭を通して「学んだこと」「成長できたこと」を自信に変え、自分づくりをさせたいと考えています。



大庭典子先生が長期研修

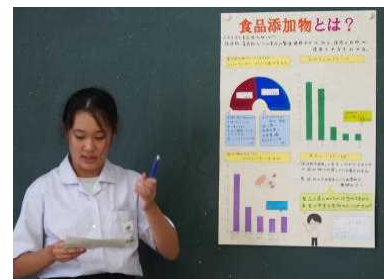
養護教諭の大庭典子先生が10月1日から令和2年3月31日までの間、教育相談や子どもの心理学を専門的に学ぶため、山口県立大学で研修をされます。

後任には、岡本悠花先生が着任される予定です。

統計グラフコンクール

本校のキャリア教育の取り組みの一環である「統計グラフ」の作成を終え1年生は学級で発表し、2年生は全校生徒をグループに分け、他学年の生徒の前で調査研究した内容を発表しました。その中から、県の「統計グラフコンクール」に出展した作品のうち、以下の生徒の作品が入賞しました。

佳作 二年 藤本 瑠月 「食品添加物とは？」
 佳作 二年 山田 華穂 「世界進出！ AI ロボットの影響」
 佳作 二年 蔵 行 真 壮 「ネットゲームが及ぼす悪影響と二島中の現状」
 優秀校 山口市立二島中学校



本校の統計グラフコンクールは、自分の興味や社会で高い関心を集めている事柄に生徒目線で題材を探し、二島中の生徒を中心にアンケート調査を実施し、集計結果に基づいてグラフにまとめ、発表するという取り組みです。

題材選び、アンケート用紙の作成、結果集計、発表などキャリア発達に必要な様々な要素がこの活動には含まれています。文化祭での発表にもご期待ください。

小さな親切運動

7月13日(土)「小さな親切」運動山口支部より、「小さな親切」行為実践者として、本校の社会参画ボランティア活動の取り組みが表彰されました。

この活動は、ふるさとである二島に中学生の力で地域貢献できることはないかと毎年3年生が企画して全校生徒で取り組んでいるものです。昨年は、高齢者介護施設の訪問やカーブミラーの清掃などを実施しました。

今年度も中学生の手で地域への恩返しを考えたいです。



英語暗唱・弁論大会

～第5地区予選大会～

9月19日(木)山口県中学校英語暗唱・弁論大会第5地区(山口市・防府市)予選会が開催されました。

第5地区各中学校から37名の生徒が英語のスピーチ力を競いました。

本校からは2年生の徳永菜月さんが出場し「Christmas presents」を暗唱し、学校の代表として堂々と見事なスピーチを披露しました。



地域貢献ボランティア

学校では、生徒の地域行事への参加や地域貢献できる場を積極的に活用し、ふれあいとつながりを大切にしながらふるさとを愛し、ふるさとに貢献できる生徒を育てたいと取り組んでいます。いろいろな場面で中学生が活躍しています。

敬老会

9月7日(土)二島地区敬老会で、中学生が会場の準備や受付などのボランティアを行い、地域のご高齢の皆様と交流しました。



小学校の運動会

9月21日(土)二島小学校の運動会で中学生がテントやグラウンドの設営、競技の準備に協力しました

